

## 日本人英語学習者のライティングにおける産出レベル

—和文英訳タスクによる調査結果から—

### 1. 和文英訳について

#### •『和文英訳』の定義

✓和文英訳は、与えられた日本文を、学習者が英文に置き換える作業(語学教育研究所編 1988)

✓和文英訳は、学習者に、表すべき意味を日本語で指定し、それを英語で表現させる練習である(柳井 1991)

→文型も語彙もあらかじめ決められている

### 1. 和文英訳について

#### •『和文英訳』の過程

✓反射運動のように浮かぶ決まり文句は別として、日本語の各単語にcorrespondすると思われる英語の単語が浮かんで、文型に当てはめられ、文を構成していく(松井 1979)

→単語から句・節、文へと進む言語処理  
(rule-based propositional processing)

### 1. 和文英訳について

#### •『和文英訳』のタスクとしての意義

✓文法的に文を組み立てる力、語彙選択の適切さ推定することができる(松井 1993)

✓学習者の注意を頻繁に言語使用に向けさせることができる(Uzawa 1996)

→与えられた日本文に対する英文を単語、句、節、文いずれのレベルで産出したかを推測できるのではないか?

### 2. 研究方法

#### •データの収集

✓Y県立大学看護学部2年生84名

✓和文英訳タスク

✓訳文の採点基準:

○=2点, △=1点, ×=0点

### 2. 研究方法

#### •データの分析(1)

✓1年次に受験したCASEC-Gの結果により4グループ(レベル5・4=11名、レベル3=41名、レベル2=22名、レベル1・0=10名)に分け、各グループから半数(合計40)を分析対象として抽出し、和文英訳の採点を行う。

## 2. 研究方法

### ● データの分析(2)

- ✓ 英訳の対象となった8つの日本文のそれについて、(/)による区切り方のパターンから、「単語レベル」「句レベル」「文(節を含む)レベル」に分類を行う。
- ✓ 句:S+Vを含まない2語以上の単語のまとめり

## 2. 研究方法

### ● 分類方法

- ✓ 日本文の区切り方を、( )=a, (/)=b に置き換えてパターン化する。
- ✓ Excelのソート機能により、記号による並べ替えを行い、それぞれのパターンについて「単語レベル」「句レベル」「文(節を含む)レベル」の判定を行う。

## 2. 研究方法

### ● 分類例

- ✓ 私の( )好きな( )スポーツは( )サッカー( )です( )。
- ✓ 文(節)レベル:aaaab
- ✓ 句レベル:aabab, aabb
- ✓ 単語レベル:ababb, abbbb, babab, babb, bbbb

## 3. 結果

### ● 和文英訳タスクの結果

- ✓ サンプル数 40
- ✓ 平均値 9.25 (満点16点)
- ✓ 標準偏差 3.55

### ● 和文英訳タスクの信頼性

- ✓ CASEC-Gとの相関係数 0.886

## 3. 結果

### ● 和文における区切り

- ✓ サンプル数 40
- ✓ 平均回数 28.92回 (全60回)
- ✓ 標準偏差 10.76
- ✓ CASEC-Gとの相関係数 -0.502
- ✓ 英訳タスクとの相関係数 -0.460

## 3. 結果

### ● 産出レベルの分類結果

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA (5名)	10	30	0
グループB (20名)	47	93	20
グループC (10名)	8	40	32
グループD (5名)	0	15	25

### 3. 結果

#### ● 産出レベルの分析結果

	文レベル	句レベル	単語レベル
上位群	57**	123**	20**
下位群	8**	55**	57**

$$\bullet \chi^2(2)=64.742, **p<.01$$

### 3. 結果

(1) My favorite sports is soccer.

	N	Mean	S.D
文レベル	9	1.78	0.4157
句レベル	25	1.68	0.4664
単語レベル	6	1.33	0.7453

ANOVA: F(2,37)=1.38, ns

### 3. 結果

#### [誤答例]

\* 私の/好きな/スポーツは/サッカーです/。  
My favorite is soccer in the sports.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	2	3	0
グループB	6	12	2
グループC	1	8	1
グループD	0	2	3*

### 3. 結果

(2) I don't play soccer, but I enjoy watching the games.

	N	Mean	S.D
文レベル	13	1.53	0.6343
句レベル	10	1.60	0.8
単語レベル	17	1.17	0.8564

ANOVA: F(2,37)=1.15, ns

### 3. 結果

#### [誤答例]

\*私は/サッカーをしません/が、/サッカーの試合を/見ることを/楽しんでいます/。

I don't soccer, but soccer games watching is enjoy.

	文レベル	句・節レベル	単語レベル
グループA	3	2	0
グループB	9	6	5
グループC	1	1	8
グループD	0	1	4*

### 3. 結果

(3) First, watching soccer is fun because the game is very fast-moving.

	N	Mean	S.D
文レベル	12	1.67	0.6236
句レベル	12	1.33	0.8498
単語レベル	16	1.00	0.7905

ANOVA: F(2,37)=2.43, ns

### 3. 結果

#### [誤答例]

\*第1に、/サッカーは/試合運びがとても速い/ので、/サッカーの試合を/見ることは/楽しい/です/。

First I watching soccer games to fun because soccer fast-moving.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	3	2	0
グループB	8	6	6
グループC	1	3	6*
グループD	0	1	4

### 3. 結果

(4) You can't take your eyes off even for one minute.

	N	Mean	S.D
文レベル	6	0.33	0.4714
句レベル	23	0.69	0.5465
単語レベル	11	0.36	0.4810

ANOVA:  $F(2,37)=1.98$ , ns

### 3. 結果

#### [誤答例]

\*あなたは/1分間/でさえも/目を離すことが/できません/。  
You can't separate your eyes even if one minute.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	1	4	0
グループB	4	14	2
グループC	1	3	6
グループD	0	2	3*

### 3. 結果

(5) Second, it is so exciting to watch the games that I sometimes forget about my own troubles.

	N	Mean	S.D
文レベル	9	1.22	0.7856
句レベル	26	1.27	0.7102
単語レベル	5	1.00	0.6324

ANOVA:  $F(2,37)=0.27$ , ns

### 3. 結果

\*第2に、/サッカーの試合を見ることは/とても/興奮させるので、/私は/時々/自分自身の悩みを/忘れてします/。

The second, I forget troubles myself sometime, because watching the games is very excited me.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	1	4	0
グループB	6	13	1
グループC	2	7	1
グループD	0	2	3*

### 3. 結果

(6) The techniques players use are very beautiful.

	N	Mean	S.D
文レベル	5	0.8	0.9797
句レベル	25	1.04	0.7735
単語レベル	10	0.9	0.8306

ANOVA:  $F(2,37)=0.21$ , ns

### 3. 結果

[誤答例]

\*選手たちが使うテクニックはとても華麗です。  
It techniques are so beautiful to use of player.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	0	5	0
グループB	4*	13	3
グループC	1	5	4
グループD	0	2	3

### 3. 結果

(7) Moreover, soccer players seem to have more colorful personalities than most baseball players.

	N	Mean	S.D
文レベル	6	1.33	0.4719
句レベル	26	0.84	0.6007
単語レベル	8	0.5	0.5

ANOVA:  $F(2,37)=3.46$ ,  $p<.05$

文レベルに区切って英訳した学生の平均点が単語レベルの学生の平均点を5%水準で有意に上回った

### 3. 結果

\*さらに、/野球選手よりもサッカー選手の方が目立つ性格をしているように思われます。

Moreover, the soccer player is colorful more than the football player.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	0	5	0
グループB	6*	13	1
グループC	0	6	4
グループD	0	2	3

### 3. 結果

(8) My dream is to go to South Africa to watch the World Cup games in 2010.

	N	Mean	S.D
文レベル	5	1.40	0.8
句レベル	31	1.38	0.5493
単語レベル	4	0.5	0.5

ANOVA:  $F(2,37)=3.88$ ,  $p<.05$

文レベル、句レベルに区切って英訳した学生の平均点が単語レベルの学生の平均点を5%水準で有意に上回った

### 3. 結果

\*私の夢は、/2010年のワールド・カップの試合を見るために、南アフリカへ行くことです。

My dream is I go to South Africa for watching the World Cup games 2010.

	文レベル	句レベル	単語レベル
グループA	0	5	0
グループB	4	16	0
グループC	1*	7	2
グループD	0	3	2

### 4. 教育的示唆

#### • 和文を区切る回数

✓和文英訳の力と相関はあるが、説明率は25%程度である

#### • 英文産出のレベル

✓上位群は文レベル・句レベルで日本語に対応する英語表現を考え、下位群は単語レベルで考える傾向がある

## 4. 教育的示唆

### ● 一文レベルのライティング指導

- ✓ 日本語を手がかりに英文を考えさせる場合、文レベル・句レベルで英語表現を考えさせるような練習を行うことにより、正答率が向上すると考えられる。
- ✓ ただし、複数の文法項目を含む文などは、文レベルでは誤答となるリスクが大きいので、句レベルでの指導が望ましいと思われる。

### 参考資料

- ✓ 松井恵美(2004)『英作文における日本人的誤り』東京:大修館書店
- ✓ 松井恵美(1993)「こうして英語を書かせてみる」『英語教育』6月号 17-19頁 東京:大修館書店
- ✓ Skehan, P. (2001) *A Cognitive Approach to Language Learning*, Oxford University Press
- ✓ Uzawa, K.(1996) Second language learners' process of L1 writing, L2 writing, and translation form L1 to L2. *Journal of Second Language Writing* 5(3), 271-294.
- ✓ 柳井智彦(1991)「第3章 V 和文英訳」沖原勝昭編『英語のライティング』 107-130頁 東京:大修館書店